

災害時【震度 5 強以上の大規模な地震】における対応について

東日本大震災等を教訓にし、今後、大規模地震が発生した場合に、宮沢小学校では、震度 5 強以上の場合は、下記の通り対応いたします。児童の安全確保を最優先し、いざというときに迅速に対応できるようにしたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

大規模地震発生（震度 5 強以上を想定）

1 児童が学校に在校している場合（下校後でも一部児童が残っている場合も含む）

保護者または家族の方等が迎えに来るまで、児童を学校で保護します。

※震度 5 弱以下の場合⇒状況に応じて判断し、通学路の安全点検を行ったり、集団下校、職員の引率等を行ったりします。（各家庭での迎えも可能です。）

2 児童が下校時の場合

（1）学校にいる児童

○安全な場所（校庭：第一次避難所）へ避難し、避難後に保護者が迎えに来るまで、児童を学校で保護します。その後、迎えにきた保護者等へ確認の上、引き渡します。

（2）登下校途中の児童

○最寄りの安全な場所等へ一時避難します。（友人・知人・安全の家等）その後、状況を見て帰宅するか、自宅に連絡し迎えに来てもらうようにします。

※職員が地区巡視したり、家庭訪問したりして児童の安否の確認をします。また、引率して学校に避難誘導する場合があります。

3 児童が全員下校後（夜間・休日・祝日などに地震が発生）の場合

○各家庭の対応となります。

【留意事項】

※大規模地震が発生した場合、その状況によって使用できる通信手段が異なってきますので、時と場合によって臨機応変に対応しますが、基本的には、PTA 会長さん副会長さんを通して、各地区会長さん方に電話やメールまたは直接連絡することになります。

ご自分の地区の連絡網を確認しておいていただきたいと思います。